

平成19年 2月 6日  
株式会社 中 電 工

## 教育体制の強化・充実に伴う研修施設の統合・一元化について

当社は、このほど教育体制の強化・充実を図り、人材育成をより効果的に行うため、中電工技術短期大学校を改編して新研修所とすることとしました。また、これにあわせて必要施設の増強工事を行っていましたが、平成19年1月31日に完成しましたのでお知らせします。(平成19年2月7日竣工式)

これは、近年の技術者の高齢化、今後の定年退職者の増加に備え、技術の伝承・後継者の早期育成が大きな課題となっていることから、企業目的達成に貢献する人材をより効果的に育成するため、教育体制の見直しを行った結果、現研修所(安芸高田市八千代町)と中電工技術短期大学校(広島市安佐南区)の2箇所の教育施設を統合・一元化し、中電工技術短期大学校を新たな役割を果たす人材育成の拠点として位置付け、宿舍等の施設を増強し研修所とするものです。

これにより、技術短大での専門教育のノウハウと、研修所での実務教育のノウハウを一体化し、よりハイレベルで実践的な教育を行い、早期育成を図っていきます。

4月1日から、新入職員については職種別に5か月間から15か月間、それぞれ団体生活のもとで必要な教育を実施します。

### 1. 施設増強の概要(広島市安佐南区伴東6丁目3番1号)

- ・ 宿舍棟増築  
鉄筋コンクリート3階建 延べ約1,800㎡ 収容人員100名  
(既設 収容人員65名)
- ・ 本館棟・実習棟の一部改修(延べ約7,300㎡の一部)  
クリーンルーム新設 など  
(クリーンルームは、多種多様な実験に対応するため、恒温恒湿機能を付加し新設)
- ・ 内線訓練棟新築  
鉄骨平家建 延べ約150㎡  
(技能五輪訓練、スラブ配管実技訓練等を行うため新築)
- ・ モデル設備( )  
太陽光発電設備(別途 報道資料)、エネルギー監視システム、屋上緑化 他
- ・ 総事業費 約5億円

当社がお客様に提案する環境・省エネ設備を導入し、環境負荷の低減・CO2の削減を目指した建物として、各種エネルギーシステムを備え、教育、研修に役立てるとともに、当社の環境保全への取り組みの一環として公開するもの。

### 2. 統合時期 平成19年4月1日(予定)

添付書類 写真

以 上

#### 【本件に関するお問合せ先】

株式会社中電工 人材育成センター

育成担当課長 杉谷 尊

電話(082)233-9044

写真

宿舎棟



現 技術短期大学校

(左)本館棟、(中央)体育館、(右)宿舎棟

